

SNS・オンラインゲームは危険がいっぱい

七重小学校の
保護者の
皆様へ！

七飯中学校区小中連携会議 生徒指導委員会

夏休み（長期休業中）はスマホやタブレットの利用によるトラブルが多発する時期です。以下の内容は七飯町内でいつ起きてもおかしくない事例です。どのお子さんにも起こりうることとし、保護者の皆様・地域全体で、子ども達を危険から守っていきましょう。

事例1 LINEのエスカレートがいじめに…



軽い気持ちで送信した言葉が、相手を深く傷つけることとなります。場合によっては深刻ないじめとなり、不登校やもっと重大な事態に陥る可能性も…。

保護者の責任で管理してください！



ネット上の「誹謗中傷」は罪に…

「〇〇はテストでカンニングした」

→相手をおとしめる…**名誉棄損**

「〇〇はバカだ・気持ち悪い」

→相手を言葉でばかにする…**侮辱罪**

*警察が介入した事例もあります。

事例2 オンラインゲームのやりすぎで…



オンラインゲームにより、人間関係が悪化したり、「課金」による巨額請求などの問題も多く発生しています。また、ゲームによっては**年齢制限があるものも…**。注意が必要です。

依存症になることも…

「ネット依存」は「疾病」です。



WHO（世界保健機関）は正式にネット依存を疾病として認定しました。

重度になると寝食をおしまず、ゲームを優先させるようになります。

その結果、不登校など、個人や家族、学習に重大な問題を生じるようになります。

—お子さんをネットトラブル・いじめ・ネット依存から守るために—

スマホ・タブレット等の管理は保護者の責任で行いましょう。

1. ルールは親子で一緒に決める。（決めたルールは書面に残す）
2. 購入時にフィルタリングをかける。（遠隔管理できるようにする）
3. 使う時間帯を決める。（寝るときは使用させない）
4. 使う場所を決める。（置く場所を決める）
→理想はリビングなど、保護者の見える範囲
5. 使う金額を決める。（課金などは保護者に通知されるよう設定）
6. 定期的に利用状況を把握